

## 講演①

### ～横書きにおける数字の書き表し方について～

講師 佐藤 俊紀

- 1 「横書きにおける数字の書き表し方」の基本的考え方
- 2 横書きでは、算用数字を使う
- 3 大きい数字は、どう表すか
- 4 漢数字を使う例
- 5 概数の書き表し方（1） ～「数（すう）」と「何（なん）」～
- 6 概数の書き表し方（2） ～「余（よ）」～
- 7 概数の書き表し方（3） ～「幾（いく）」「幾つ」「何ぼ」～
- 8 概数の書き表し方（4） ～「二、三」「約」「余り」等～
- 9 「1つ」「一つ」「ひとつ」等
- 10 片仮名 ローマ数字 など
- 11 算用数字？ 漢数字？
- 12 その他

## 講演②

# ～議会のデジタル化など 最近の地方議会をめぐる動きについて～

講師 谷口 尚子

### 1 地方議会の危機とデジタル化

- (1) 地方議会の危機
- (2) 地方議会のデジタル化

### 2 デジタル化時代における住民との関係

- (1) 単方向コミュニケーション
- (2) 双方向コミュニケーション
- (3) 政治とデジタル・コミュニケーション

### 3 議会のオープン化

- (1) オープンデータと市民社会
- (2) 可能性と課題

### 4 まとめ

## 講演③

### 会議録作成 I 【基本編】

#### ～会議録作成の意義と基本工程～

講師 保田 良春

- 1 「議会」とは？
- 2 「会議録」とは？
- 3 会議録の正確性
- 4 会議録の中立性（客観性）
- 5 会議録の証拠性
- 6 会議録の記録性
- 7 会議録の作成工程
- 8 会議録作成担当になったら
- 9 通年議会制を採用した場合の留意事項

## 講演④

### 会議録作成Ⅱ【実例編】

#### ～発言記録作成の特性を踏まえて～

講師 山崎 恵喜

〔Q〕録音での留意点

〔Q〕会議録作成の特性

〔Q〕発言文章化の留意点

〔Q〕聞くときに意識すべき点

〔Q〕作成者側の問題点

〔Q〕発言者側の問題点

【“あれっ？”な発言】

【校閲体験……間違いに気づく】

〔Q〕掲載しないもの

〔Q〕不規則発言などの処理

【不規則発言などの処理の例】

〔Q〕正確性に関する留意点

〔Q〕正確性確保に必要なこと

〔Q〕調査における留意点

〔Q〕整文の必要性

【中島正郎「議会運営実例問答」】

〔Q〕整文に関わる留意点

〔Q〕整文の手法

〔Q〕整文の程度

【整文ステップ別の処理とその例】

〔Q〕いけない整文

【いけない整文の例】

【むすびに】「聞いて書くのは特殊な作業……発言の文章化は一筋縄ではいかない」